

INVESTMENT CHAIN & MATERIALITY



インベストメント・チェーンの実現で 目指す社会へ

当社が目指す社会

～「野村アセットマネジメント ESGステートメント」より～

持続可能な豊かな社会、すなわち豊かな自然環境が保全され、多様な価値観を持つ人的資本が活用され、技術革新により経済が発展し、そして人権が尊重され人々がウェル・ビーイングな状態で活躍する社会であり、それはESG 課題が解決されSDGsが達成された社会です。

4つのゴール

- 1 インベストメント・チェーンの強化
- 2 健全な地球環境の実現
- 3 人権が尊重される社会の実現
- 4 ガバナンスを通じた企業価値の向上

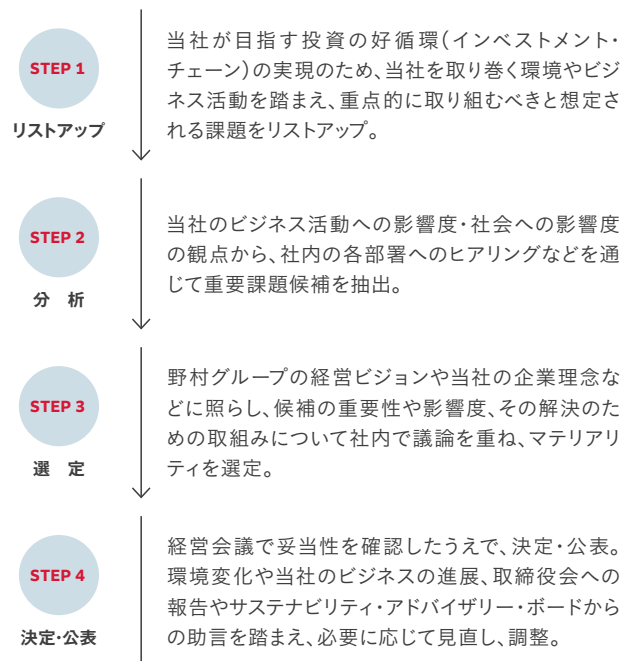


- 1 環境・社会への適切な取組み
- 2 資本の効率的活用による価値創造
- 3 コーポレートガバナンス機能の発揮
- 4 適切な情報開示と投資家との対話

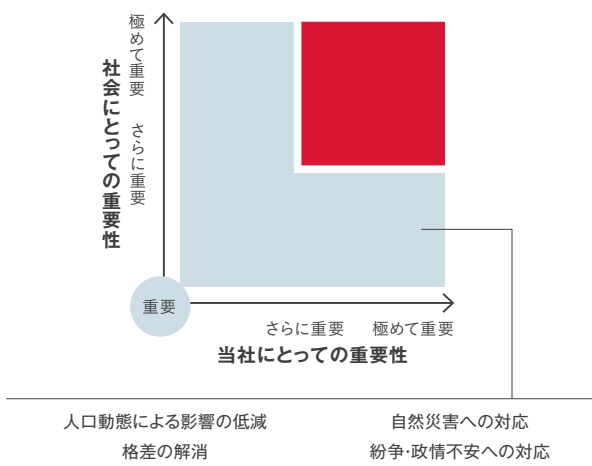
インベストメント・チェーンの実現に向けた重要課題(マテリアリティ)

当社は、「責任投資レポート2020」においてマテリアリティを公表しました。マテリアリティの解決に向けて社内の議論を深め、また、サステナビリティ・アドバイザー・ボードからの助言も踏まえて、2022年にKPIを設定・公表し、資産運用会社としてサステナビリティを重視した事業運営を一層推進しています。引き続き、進捗を把握し、目指す姿に向けて取組みを加速させることで、持続可能で豊かな社会の実現を目指します。

マテリアリティの選定プロセス



マテリアリティマップ



マテリアリティ

	ゴール	マテリアリティ
投資を通じた社会課題の解決	1 インベストメント・チェーンの強化	資産形成に資するすぐれた商品・サービスの提供
		責任投資の推進
		デジタルイノベーションによる運用力・お客様の利便性の向上
		金融経済教育の推進
事業会社としてのサステナビリティ	2 健全な地球環境の実現	脱炭素社会の実現
		自然資本の保全
	3 人権が尊重される社会の実現	DEI&B (Diversity Equity Inclusion & Belonging) の推進
		社員がウェルビーイングな状態で働ける環境づくり
4 ガバナンスを通じた企業価値の向上	コーポレートガバナンス機能の十分な発揮	
	内部統制システムの強化・充実	

目指す姿	主な取組み
お客様の様々な資産運用ニーズに応え、最良の運用パフォーマンスを提供していきます	<ul style="list-style-type: none"> ■ 伝統的資産に加え、ESGやオルタナティブなどの領域での運用拡大やアセット・アロケーション能力のさらなる向上 ■ 様々なライフステージのお客様向けの商品・サービスの開発・提供
スチュワードシップ活動を通じて、投資先企業の企業価値向上と社会的価値の創造を後押ししていきます	<ul style="list-style-type: none"> ■ 非財務情報を運用プロセスに組み込むESGインテグレーションの強化 ■ ESGの観点や重要テーマを踏まえた積極的なESGエンゲージメントの推進
<p>健全な地球環境の実現</p> <p>持続可能な脱炭素社会への移行に向けて、エンゲージメント等を通じて気候変動問題への取組みを投資先企業に求めます</p> <p>自然資本の持続可能性を考慮した経営戦略を投資先企業に求めます</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 気候変動リスク・機会に対する運用の高度化 ■ 投資先企業へのエンゲージメントを通じた気候変動問題への取組みの経営戦略への反映 ■ 投資先企業へのエンゲージメントを通じた自然資本と事業の共存に向けた取組みの経営戦略への反映
<p>人権が尊重される社会の実現</p> <p>多様な人材が能力や個性を發揮することで、持続的に付加価値を創出するために、投資先企業のDEI&B推進を求めます</p> <p>投資先企業が、質の高い労働環境を整備することで、生産性を向上し、付加価値の高いサービスを創出することを求めます</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 投資先企業とのエンゲージメントを通じたダイバーシティ&インクルージョンの推進 ■ 日本株女性活躍ETFの設定・運用 ■ 働きやすい企業のパフォーマンスに着目した運用戦略の開発・運用 ■ 投資先企業とのエンゲージメントを通じたディーセントワーク(働きがいのある人間らしい仕事)の実現
ガバナンスを通じた企業価値の向上	<p>投資先企業が掲げる企業理念、経営目標を達成するために、コーポレートガバナンス機能の十分な発揮を求めます</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ コーポレートガバナンス強化に向けた投資先企業とのエンゲージメント ■ 議決権行使ガイドラインに則った規律ある議決権行使
先端テクノロジーを最大限活用し、お客様により一層の投資機会と付加価値を提供していきます	<ul style="list-style-type: none"> ■ デジタルコンテンツのUI/UXの向上やDXを活用した新たなビジネス領域の開拓 ■ AIやオルタナティブデータ等を活用した運用手法の開発
投資信託をお客様に身近な存在にするために、金融経済教育を推進し、投資家の裾野拡大に取り組みます	<ul style="list-style-type: none"> ■ 資産形成の普及促進に結び付く、充実した教育・研修プログラムの拡充
地域金融機関を起点とした地方創生の大きな流れを、地域金融機関と共に創り出します	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域金融機関と連携した企業版ふるさと納税を活用した寄附スキームの創設 ■ 地域金融機関と共に地方創生とESGのあり方について議論するESGフォーラムの開催
持続可能な脱炭素社会への移行に向けて、カーボンニュートラル達成を目指します	<ul style="list-style-type: none"> ■ カーボンニュートラル達成を目指し、当社におけるCO₂排出量削減
自然資本の保全に向けた取組みを推進します	<ul style="list-style-type: none"> ■ 環境・社会配慮型製品の活用
多様な人材が能力や個性を發揮することで、持続的に付加価値を創出するために、当社のDEI&Bを推進します	<ul style="list-style-type: none"> ■ 役割等級制度(Job型人事制度)の導入 ■ 多様なプロフェッショナル人材の育成と登用 ■ 仕事と育児/介護等の両立支援 ■ DEI&Bの意識を高める研修やワークショップの継続的な実施
社員のウェルビーイングを促進する労働環境を整備することで、高い生産性の実現、付加価値の高いサービスの創出を目指します	<ul style="list-style-type: none"> ■ 長時間労働の是正 ■ 柔軟な働き方の促進・社員エンゲージメント(会社に対する貢献意欲)の向上に向けたマネジメントとのコミュニケーション強化 ■ ヘルスリテラシーの向上に向けた教育 ■ 従業員の健康状態の把握とメンタルヘルスチェック ■ 感染症予防対策の実施
企業理念、経営目標を達成するために、コーポレートガバナンス機能の十分な発揮を推進します	<ul style="list-style-type: none"> ■ 監査等委員会設置会社としてモニタリング・モデルを採用 ■ 専門分野の知見を持つ独立社外取締役の起用 ■ 各種委員会の設置
お客様の資産を守り、深い信頼を獲得するために、内部統制システム、利益相反管理体制の強化、充実に取り組んでいきます	<ul style="list-style-type: none"> ■ 三つの防衛線による内部統制システムの構築 ■ 各種委員会による市場リスク、信用リスク、オペレーションリスク等のモニタリング ■ コンダクトリスク管理体制の強化
お客様の資産を守り、深い信頼を獲得するために、内部統制システム、利益相反管理体制の強化、充実に取り組んでいきます	<ul style="list-style-type: none"> ■ 堅牢な危機管理体制の構築 ■ 利益相反管理体制の強化 ■ ファンド業務運営諮問会議、責任投資諮問会議の設置と、両会議における独立した立場にある外部専門家の起用 ■ 運用、調査における意思決定や人材の独立性の確保